

「リバイバルの炎、燃え上がらせたまえ！  
政治、経済、社会的に不安定なベネズエラにいのちのみことばと神の力あるわざを現された三位一体の神の愛。

光のほうに来る  
光のほうに来てイエス・キリストを受け入れ、神のことばを守り行う人になってこそ、光の子どもとされた祝福を思う存分受けられる。

答えを引き下ろす祈りの力  
心を尽くした賛美と切なる祈りで心の願いがかなえられ、国立伝統芸術高等学校に合格したチョン・ジョン姉妹に会ってみる。  
支教会6月スケジュール

「主がおられるので私は幸せな人です！」  
生ける神のみわざで耳鳴りがなくなった韓国のキム・ジョンウン執事と、腫瘍が確実に小さくなって味覚がよみがえった日本の樋渡美喜子執事の証し。

# 万民ニュース

第199号 2019. 5. 26.  
**MANMIN NEWS**  
TEL: 82-2-818-7063  
www.manmin.org

## 「慰めと平安、いやしのみわざで満たされました！」

### 福音の炎が燃え上がるベネズエラ宣教、116の協力教会が増加



神がベネズエラに恵みの雨を注がれ、聖霊のみわざを大いに施してくださいましたので、イエス・キリストの福音の炎が燃え上がった。今年3月12日から11日間、チャン・ジョンヨン牧師(コロンビア万民教会担任、写真1)がベネズエラ3次宣教を行い、牧会者と働き人セミナー、神の力のハンカチ集会など計9回の集会を導いた。

#### 十字架の救いの摂理が宣べ伝えられた「万民聖潔セミナー」

3月12日にはボリバル州シウダーグアヤナで、主のしもべと働き人140余人が、13日にはボリバル州都のシウダー・ボリバルで650余人が、19日にはヤラクイ州サン・フェルペで120余人が集まった中で「万民聖潔セミナー」が行われた(写真2,3,7)。

講師チャン・ジョンヨン牧師はイエス・キリストを通した十字架の救いの摂理を解き明かした堂会長イ・ジェロク牧師の代表的説教「十字架のことば」を中心に、人間を耕作なさる神、善悪の知識の木を生えさせた摂理、イエス・キリストが私たちの救い主である理由を伝えた。参加者は明快な解説と深みのあるメッセージに恵みを受けて拍手で応えた。

#### 伴うしるしでみことばを確かなものとした「ハンカチ集会」

3月16日には、アンソアテギ州バルセロナで、21日にはタチラ州パンアメリカノで、堂会長イ・ジェロク牧師が祈って神の力が込められたハンカチ(使19:11~12)で集会が開かれた(写真9)。「イエス・キリストが私たちの救い主である理由」(使4:12)について伝えた後、ハンカチで祈った。

その結果、視力が回復し、マラリア、心臓病、喘息、脊椎側湾症などの病気がいやされた。ホスエ・ゴンザレス(5歳)は立って歩けなかったが、祈りを受けた後、生まれて初めて歩くようになって神に大いに栄光を帰した(写真6)。

#### 連合徹夜集会と教会でいのちのみことばを伝える

バルセロナ牧会者協議会主催で3月15日金曜日の夕方から翌日朝6時まで、650余人が参加した中で連合徹夜集会が行われた(写真4,5)。講師チャン・ジョンヨン牧師は祈りの手本を見せられたイエス様をモデルとして「祈りの要領」(ルカ22:39~44)というメッセージを伝えた。

この他にも、3月14日にはビクトリア教会で「十ミナのたとえ」を、15日と17日には新しいエルサレム教会で、それぞれ「聖め」と「上着を売って剣を買いなさい」というメッセージを伝えた(写真8)。また、20日と22日には首都カラカスで牧会者たちと会う時間を持ち、12日と21日には、それぞれシウダーグアヤナ万民支聖殿とパンアメリカノ万民支聖殿の聖徒たちと交わる時間を持った。

ベネズエラ宣教は、インターネットで堂会長イ・ジェロク牧師の説教と神の力あるわざを体験したビクトール・ヒメネス聖徒をスタートに広がった。2018年7月と9月、二回にわたってチャン牧師がメッセージを伝えて神の力のハンカチで祈ったとき、多くのしるしが現れて大反響を巻き起こしたことによって3次宣教が行われた。これを通して計116の教会が万民の協力教会として加入した。



ベネズエラ3次宣教旅程



「神は光であって」シリーズ6

# 光のほうに来る

「しかし、真理を行う者は、光のほうに来る。  
その行いが神にあってなされたことが明らかにされるためである。」  
- ヨハネ3:21 -

“ 光である神を愛するなら、  
毎日闇を脱ぎ捨て真理  
である光のほうに出て来る賢い人になって  
全き光の子どもとされるように。 ”

堂会長イ・ジェロク牧師

地球上には数多くの植物があるが、詳しく調べてみればまことに不思議な現象が発見できる。たとえば、鉢植えを窓際に置いて数日経てば、茎の先が日光が入って来る窓に向かって曲がっているのが見られる。日光がほとんど入って来ない山林の中でも、多くの植物は何とかして光に向かって茎を伸ばす。一方、ある植物は光が来る反対方向に育ったりもする。植物の種類によって光の刺激に反応する性質が違うからである。

これを霊的に適用すれば、人にもこのような姿があることがわかる。人の心には良い心と悪い心があるが、良い心は神から来たものだから、善が好きで真理を追い求めようとする。反対に、悪い心は敵である悪魔に属し、闇が好きで、ますます罪と悪の中に落ちるようになるのが見られる。このように人の心がどれほど良いか悪いかによって、ある人は真理を行って光のほうに出て来るし、ある人は悪を行って闇に染まっていったりするのだ。

私たちの周りを見ても、自分のつらく苦しい環境を悲観して、一生を闇の道へと、墮落の道へと向かう人々がいるかと思えば、同じようにつらく苦しい環境でも、むしろ自分と同じ境遇にいる人々を助けて、満ち足りた生き方をしていく人々もいる。また、一瞬の過ちによって犯罪組織に加担したが、立ち返って誠実な市民として生きていく人々も見られる。

これを通して私たちが悟れることは何だろうか。正しい良心を持って生きていき、心が正しい人は、どんな環境と条件の中でも光のほうに行くということ

と、まかり間違っつらく苦しい状況のせいで闇に染まったとしても、立ち返って光のほうに出て来ようとするということである。

それでは、私たちが主においてどのようにすれば神の御前にさらに美しく完全な光の子どもに変えられて、栄光を帰すことができるのか調べてみよう。

## 1. 真理を行う者は、光のほうに来る

<ヨハネ3:21>に「真理を行う者は、光のほうに来る。その行いが神にあってなされたことが明らかにされるためである。」とある。ここで真理を行う者とは「イエス・キリストを受け入れて、真理そのものである神のことばを守り行う人」のことを言う。このような人は光の行いを通して、神から来たことを証しするようになる。

それでは、光とは果たして何だろうか。光とは霊的に「暗いところが全くない、永遠で完全な神」を意味する。完全であられる神の心が外に現れた状態を「光」という単語で表現したのだ(ヨハ1:5;ヤコ1:17)。

<ヨハネ1:1~5>には、神の御子であるイエス様を「光」と記してあるし、<1ペテロ1:19>には「傷もなく汚れもない小羊のようなキリスト」とある。すなわち、ことばが人となってこの地上に來られたイエス様(ヨハ1:14)は本質において光である神とお一つであり、いのちの光としてすべての人を照らされるということである。

したがって、光とは神、イエス・キリストであり、真理のことば自体になる。言い換えれば、神は光であっ

て、この光は真理のことばであり、このことばが人となって來られた方がまさにイエス様なのである。ことばそのものであられるイエス様が十字架を負われたことによって愛を全うして全人類を救われたので、まことの道にいられたのだ。

## 2. 光のほうに出て来る人々の具体的な姿

第一、神のことばを聞くことを慕って、昼も夜もその教えを口ずさむ。

福音を聞いてイエス・キリストを受け入れ、自分が罪人であることを悟って心を砕いて罪を告白すれば、誰でも聖霊を賜物として受ける。聖霊はすなわち神の心である。だから、聖霊を賜物として受けた人は自然に神の属性である光が好きになり、真理である神のことばを聞くことを慕うようになるのだ。

聖書で神のことばをこの上なく愛した代表的な人としては、詩篇を記したダビデが挙げられる。<詩篇119:97>で「どんなにか私は、あなたのみおしえを愛していることでしょうか。これが一日中、私の思いとなっています。」と告白している。それでは、なぜ主のみおしえを愛していると言うのだろうか。

たとえば、神の子どもが誰かを憎むなら、これは真理である神のみおしえと反対になるのだ。このように、真理でないものが心にあるほど御霊がうめかれるので、心が安らかになれず、苦しみが伴う。ところが「敵を愛しなさい」というみことばを心に留め、憎しみを捨てて愛するならば、心が安らかなだけでなく、

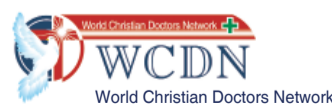


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063  
Fax: 82-2-818-7048  
www.manmin.org  
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107  
Fax: 82-2-813-7107  
www.gcntv.org  
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039  
Fax: 82-2-830-5239  
www.wcdn.org  
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

## 万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク  
編集者: ビン・グンソン  
www.manmin.org/Japanese  
www.manminnews.com  
編集発行: 万民中央教会  
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29  
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

上から下さる喜びで満たされるようになる。それで、〈詩篇19:9～10〉にも「【主】への恐れはきよく、とこしえまでも変わらない。【主】のさばきはまことであり、ことごとく正しい。それらは、金よりも、多くの純金よりも好ましい。蜜よりも、蜜蜂の巣のしたたりよりも甘い。」とあるのだ。

**第二、神のことばを心に留めて、聞いたみことばを守り行う。**

聖書66巻に記された神のことばは大きく「しなさい、してはならない、守りなさい、捨てなさい」に区分できる。神が「しなさい」と言われることはして、「してはならない」と言われることはしないで、「守りなさい」と言われることは守って、「捨てなさい」と言われることは捨てることを神を愛する子どもの道理である。まことに神を愛するなら、強いられて命令を守るのではなく、心から喜んで行うことができる。

〈ヨハネ5:3〉に「神を愛するとは、神の命令を守ることです。その命令は重荷とはなりません。」とあるとおり、「安息日を聖なる日として守りなさい」と言われれば、礼拝をささげて信仰の兄弟と交わるのが幸せなので、安息日を聖なる日として守るのだ。十分の一献金や感謝献金も、やむをえず強いられてささげたり、いやいやながらささげない。施しや奉仕をする時も、自分のためにイエス様を十字架になだめの供え物として渡してくださった神の愛を知っているの、感謝の心で神にささげるのだ。

**第三、神が下さった使命を尊く思って忠実である。**

使徒の働きに記されているプリスキラとアクラ夫婦は、使徒パウロが2次伝道旅行中にコリントを訪問したとき、神のわざを進めていくのに大きい力になった人々である。自分の家を聖徒たちの集まりの場所として渡し、使徒パウロが思う存分福音を証して、そこに初代教会を建てられるように配慮したのだ。

この時、彼ら夫婦がどれほど忠実に使徒パウロを助けたのか、「この人たちは、自分のいのちの危険を冒して私のいのちを守ってくれたのです。この人たちには、私だけでなく、異邦人のすべての教会も感謝しています。」(ローマ16:4)と言っている。自分のいのちも惜しまず使徒パウロを助けて、神の国のために献身したのだ。このように光のほうに出て来る人々は、いくら小さいことだとしても、神が下さった使命を尊く思って忠実であるのが見られる。

**第四、神の国と義のためにいのちも惜しまずささげる。**

使徒パウロは主に出会う前はクリスチャンを迫害していた人である。しかし、ダマスコ途上で主に出会って変えられた後には、主が神の御子であることを伝えて、ダマスコに住むユダヤ人たちをうろたえさせたかと思えば、あらゆる迫害と患難の中でも屈しないで、いのち尽くして福音を宣べ伝える。首をはねられて殉教するに至るまで、神の国のために献身したので、当時、世界の中心地であったローマに福音の花を絢爛に咲かせた。本当に信仰があって天国への希望がある人は、苦しみにあってもかえって感謝して喜んで主を証しするのだ。主のために、ののしられ、迫害されれば、天国で大きい報いとして返して下さることを信じるからだ(マタ5:11～12)。

このように光のほうに出て来る人々の姿はまことに美しく高貴である。神が私たちに召された目的ま

さにここにある。私たちは神の選ばれた種族、王である祭司、神の所有とされた民である。神がやみの中にいる私たちに光の中に招いて、光である神のすばらしいみわざを世に広く伝えるために召されたのだ(1ペテ2:9)。光のほうに出て来る人に、神は最も美しい天国の新しいエルサレムに場所を備えて下さる(黙21章)。

ところで、光のほうに出て来るためには、まず教会に出て来なければならぬ。さらに、すみやかに神を見つけて答えと祝福を頂くためには、心から進んで光のほうに出て行くべきであり、口先だけでなく、心から神を信じて、真実で変わらない心で光の中を歩まなければならない(ヘブ10:22)。

私たちが心から神を信じて、真理を行って光の中を歩むとき、神もすべてのことに榮えるようになり、聖書で約束されたすべての祝福のみことばを成し遂げて下さる。

**3. 光のほうに出て来る人々が受ける祝福**

世の光として来られたイエス様は真理を教えて御国の福音を証しされた。闇のほうに行く人々は悟れなかったが、心の良い人々は真理の光を通して自分の罪を悔い改めたので救われるようになった。

したがって、誰でもイエス・キリストを受け入れて聖霊を賜物として受け、御霊に従うなら、毎日御霊によって霊を生み、光の中で生きていける。このような人はたとえ知恵が欠けていて能力が足りないとしても、何の問題もない。なぜなら、光である神と交わって、聖霊の声を聞いてつかさどられていくので、すべてのことに榮える道に導かれるし、天の知恵を頂ける

からである。いくら複雑にもつれた問題であっても、御霊ご自身が進むべき道を教えて下さるので、行く道がふさがれることなく、ひょっとして障害物があつたとしても、十分に避けることができる。

〈コリント3:18〉に「…もしあなたがたの中で、自分は今の世の知者だと思者がいたら、知者になるためには愚かになりなさい。」とあるとおり、世の知恵は神の御前に愚かなのだ。だから、〈ヤコブ3:17〉に「しかし、上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。」とあるように、純真な心に変えられて光に入るほど、天から知恵と悟りが与えられるのだ。

一歩進んで光にとどまれば、持っているものがなくても幸せで、乏しくても乏しさを感じない次元に至るようになる。〈ピリピ4:11〉で、使徒パウロが「…私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。」と告白したとおり、光にとどまっていれば神と平和を保っているの、いつも心に平安があふれて喜びが湧き出る。また、すべての人と平和であり、争ったり不和になったりすることがなく、愛と恵みがあふれていつも感謝の告白が尽きない。

愛する聖徒の皆さん、

光である神を愛するならば、毎日闇を脱ぎ捨てて、真理である光のほうに出て来る賢い人になられるように。そして、光の子どもらしくこの地上ですべてに榮える生き方をするだけでなく、最も美しい天国、新しいエルサレムの主人公になって、永遠の幸せと喜びを味わわれるように、主の御名によって祈る。



**「特別ダニエル徹夜祈禱会を通して  
心の願いがかなえられました！」**

チョン・ジュソン姉妹(韓国中3宣教会)

私は国立伝統芸術高等学校の入試の準備をしながら、事情があつて塾に通えずにいました。でも神様の恵みによって、堂会長イ・ジェロク牧師先生が支援して下さる奨学金と、タイミングよくクロ区庁奨学支援生に推薦されて、3か月という短期間で入試の準備ができるようになりました。

何より準備期間があまりにも短かったので、特別ダニエル徹夜祈禱会を定めて、父なる神様により頼んで祈りました。そうしていたある日、祈禱会を導いておられた祈禱院のイ・ボンニム院長先生が「特別ダニエル徹夜祈禱会は心の願いがすみやかにかなえられる機会」だと言われました。私は「ああ、これだ！」と、さらに確信を強めました。

◆

10月30日(火)にある音楽演劇と実技試練の前にして、音楽指導の先生は早く寝なさいと言われました。試験の前日、夕方7時頃横になって、その翌日

の朝5時には起きて活動してこそ、喉がリラックスするそうです。ところが、29日(月)には、特別ダニエル徹夜祈禱会の時、スペシャルプレイズがある日でした。

私は賛美を喜ばれる父なる神様に「思いっきり賛美の香りをささげて喜んでいただこう」と決心して、最初から最後まで参加しました。そして夜11時を越えて家に帰って来たのですが、とても幸せで聖霊に満ちて遅くなってやっと寝つきました。

◆

試験当日、私は録音された堂会長先生の祈りを受けて、神の力が込められたハンカチを持ったまま試験場に入った。心が安らかでした。さらに即席演技の素材は私が楽にできるものが出て、神様が助けて下さるのを確信したし、特技表現の歌もうまくいきました。11月2日、発表の結果は合格でした。ハレルヤ！




6月支教会スケジュール					
6月16日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:チョン・キョンテ牧師)	6月30日(日)	名古屋万民教会	癒し集会(講師:時國みや子牧師)
6月25日(火)	旭川万民教会	創立20周年記念礼拝(講師:柳承吉牧師)			





## 「耳鳴りがなくなって飛んで行くようにうれしいです！」

キム・ジョンウン執事(83歳、韓国2大大16教区)

私はイヤホンで音楽を聞く習慣がありました。そのせいか、2017年初め、左耳に耳鳴りがし始めました。初めは夏の夜に虫が鳴くような音が不規則に聞こえ、後になるとひどくなってずっと聞こえました。

雑音のせいで人と話をする時も60%ぐらいしか聞き取れなくて、だいたい推測して理解しようとするので、ただ困るくらいのところではありませんでした。それでも年をとっているからだと思って、過ごしてきました。



ところが、2019年に入って「万民ニュース」に掲載された、いやしの集会でいやされて栄光を帰している聖徒さんたちの証しを読んで「私も信仰によっていやされよう」と決心しました。この集會に神様にいやされたいと願って、2

月18日から始まった「二回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」に一日も欠かさず参加しました。毎晩最善を尽くして祈ると、心が安らかで主の恵みで感謝がいっぱいでした。

それと合わせて、神様の答えを頂こうと慕って、午前には万民祈禱院のいやしの集會に参加しました。3月28日(木)、イ・ボンニム院長先生が堂會長イ・ジェロク牧師先生に祈りを受けた神の力が込められたハンカチ(使19:11~12)を私の体に当てて祈ってくださいました。

3月29日、金曜徹夜礼拝2部のいやしの集會の時には、イ・スジン牧師先生がくださった全体のためのハンカチの祈りを受けました。



ところが、これはどういうことでしょうか！ 礼拝を終えて家に帰って、寝て

から起きたら、私を苦しめていた耳鳴りがなくなって、音がきれいに聞こえるのです。どんなにすっきりしてうれしかったでしょうか。心と最善を尽くしてささげた「二回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」を神様が喜んでお受けくださって、このように答えてくださったんだなあと思いました。

その上、飛蚊症で左目に小さい虫のようなものが飛び回るように見えて、いつも気になっていたのですが、いやしの集會に参加した後、とても良くなって、はるかに見やすくなったのです。ハレルヤ！

すべての感謝と栄光をいやしてくださった父なる神様におさげし、このように神様の生きておられる証拠があふれる尊い教會に導いてくださった愛の豊かな主の恵みに感謝します。

## 「舌腫瘍が小さくなって味覚がよみがえりました！」

樋渡美喜子執事(69歳、日本・山形万民教會)

1年前から味覚が鈍くなって、料理をするのが楽ではありませんでした。食べる時もなぜか不快な感じがしました。ところが、2019年3月26日(火)、舌の左側につぼみのようなものが見えました。翌日、近くの総合病院へ行ってみたら、お医者さんは「舌がんが疑われるので、ぐずぐずしないで大学病院へ行って、精密検査を受けてみてください」と言ったのです。

でも、私は信仰生活をしながら堂會長イ・ジェロク牧師先生の祈りを通して現れる数えきれない神の力あるわざを見てきたし、私の人生の中でいつも守ってくださる神様の愛を体験したので、世の方法に頼るよりは、近づいて来る3月29日のいやしの集會の時にいやされて栄光をお帰ししたいと思いました。

去年の冬も、私の不注意で倒れてアスファルトに肩と顔を強くぶつけたのですが、何の外傷もなく守られる体験をしました。ちょうど「二回連続特別ダニエル徹夜祈禱会」の期間中だったので、私は神様の恵みをさらに切に求めていやしの集會に備えました。山形万民教會の聖徒の皆さんも、私のために愛をもってとりなしの祈りをしてくださいました。



3月27日、私は水曜礼拝をささげた後、チュ・ジェギョ長老に会って、私の状況をお話しました。長老さんは、それまですべての事に感謝できないで、否定的な告白をして神様に聞き従わなかった部分を悔い改めて、残った時間、断食と祈りでいやしの集會に備えたらいいでしょう、とアドバイ



撮影



スしてくださいました。それから、堂會長先生に祈りを受けて神の力が込められたハンカチ(使19:11~12)で私のために心を込めて祈ってくださったのです。

その後、私は悔い改めて、最善を尽くして切なる心で断食して祈りました。そして、堂會長先生の電話自動応答サービスのいやしの祈りを受けて「父なる神様、いやして下さってありがとうございます！」と信仰の告白をしました。



ついに3月29日になって、GCN放送(www.gcnetv.org)で金曜徹夜礼拝に参加して、2部のいやしの集會の時、イ・スジン牧師先生のハンカチの祈りを信仰によって受けました。その後、時間と空間を超えて驚くべきことが起きたことを確認することができました。

祈りを受けるとき、答えを頂いたという確信が与えられて心が軽かったのですが、その後、鏡を見て舌を確認してみると、つぼみがとても小さくなって、舌苔もなくなったのです。ハレルヤ！

今は味覚がよみがえって、前のように食べ物の味を感じるので、料理をするがとても楽しくて幸せです。このことで私は大きい信仰を持つようになったし、父なる神様に愛されて守られる人生がどれほど大きい祝福なのかを新たに悟るきっかけになりました。心が必ず聖められて、美しい天国、新しいエルサレムを望んで力いっぱい進んで行こうと心を固めました。生ける父なる神様と主にすべての感謝と栄光をおさげします。

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教會の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

• イエス・キリスト飯田万民教會  
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石  
3883-4  
T) 0265-56-8286  
<http://iidamanmin.to.cx/>

• イエス・キリスト山形万民教會  
〒999-3716 山形県東根市蟹沢  
1486-4  
T) 0237-43-0771

• イエス・キリスト旭川万民教會  
〒071-8144 北海道旭川市春光台4  
条3丁目11-23  
T) 0166-53-0652

• イエス・キリスト松本万民教會  
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343  
T) 0263-57-0003

• イエス・キリスト東京万民教會  
(東京万民宣教センター)  
〒167-0051 東京都杉並区荻窪  
2-29-13  
T) 03-6915-1740

• 名古屋万民教會  
〒465-0014 名古屋市名東区上菅  
1-916  
T) 052-774-8874

• イエス・キリスト別府万民教會  
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町  
4-41  
T) 0977-23-8980

• イエス・キリスト東京田端万民教會  
〒114-1102 東京都北区田端新町3  
丁目36-1 栄ビル2F  
T) 03-3809-3326  
<http://tabata.manmin.or.kr/>

• 岡山万民教會  
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢  
3206  
T) 0866-57-9691

• イエス・キリスト沖縄万民教會  
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-  
10 サンライズ米須301号  
T) 098-914-3027